



首都圏産業活性化協会発行

発行：一般社団法人首都圏産業活性化協会 〒192-0083 東京都八王子市旭町9番1号 八王子スクエアビル11階 TEL:042-631-1140
制作：かながわ経済新聞

TAMA経済NEWS

TECHNOLOGY ADVANCED METROPOLITAN AREA

VOL.48 2024.11&12

首都圏産業活性化協会会員の構成(令和6年10月18日現在総数539) ●営利法人:268(個人事業主、金融機関含む) ●教育機関28 ●団体70 ●自治体19 ●個人会員154(コーディネーター含む)



トップインタビュー

菊池製作所 代表取締役 菊池 功氏

菊池製作所は、機構設計から試作・量産までを自社で完結する一括一貫体制を有し、加工技術では金型製作や機械加工、各種成形、板金・プレス加工を手掛けています。同社のもう一つの柱として、産学官連携による製品開発と大学発スタートアップを中心とした事業化支援を展開し、24社のスタートアップに出資しています。今回は同社の菊池功社長に話を聞きました。

試作から量産まで一括対応 大学・スタートアップと協業

中小製造業の集合体のような会社

部品加工業では、製品の完成までには開発・試作・量産の各プロセスを経る必要があります。それぞれ異なる企業により分業されてきました。当社の特徴は、異なる企業により分業されている試作と量産の機能を1社で有しているところです。

さらに、さまざまな加工材料が扱え、加工精度・大きさにも幅広く対応できます。具体的にはアルミ・ステンレス・銅のほか、特殊な技術を要するセラミックス・貴金属を加工でき、一般的な金型のほか、製作工程が多い絞り部品向け金型、金属と樹脂の一体複合加工成形(インサート製法)も可能です。豊富な設備を保有しており、精密・微細板金加工では、板厚10マイクロメートルにも対応可能な「匠の技」を持っています。

当社はいわば「さまざまな中小製造業が集まった会社」で、多数のコア技術を持ち、試作から量産までトータルなもののづくりが行えるのです。

産学連携ネットワークを構築

2000年頃からは、新規事業拡大のため

産学連携を推進してきました。きっかけは、04年に当時東京工科大学工学部教授だった一柳健氏を当社の研究所長として招いたことです。一柳氏のネットワークを生かし大学との連携を始めました。これまでに連携してきた大学数は約70に上っています。スタートアップ企業を育てながら、自社も一緒に成長するというのが私たちの戦略です。

その後、研究開発を基にスタートアップを設立し、事業化を推進。現在は大学発スタートアップを中心に21社に直接投資を行い、子会社を含めてロボット・テクノロジーの自社グループを構成しています。このうち10社は設立から参画し、初期に出資した千葉大学発スタートアップのACSLは国産ドローンを開発・販売し、18年12月に東京証券取引所マザーズ(現在は東証グロース市場)に上場しました。

ベンチャーファンドも設立

当社が発起人となり19年12月、フューチャーベンチャーキャピタルと共同で「ロボットものづくりスタートアップ支援ファンド」を立ち上げ、メカトロニクス分野を中心

としたスタートアップへの投資と(経営に深く関与する)ハンズオン支援を行っています。シードやアーリーといった事業化前や創業間もない企業に積極的な投資をする一方で、当社の既存出資先で高いリターンが期待できるミドル・レイター案件も投資対象としているのが特徴です。

民間のファンドは一般的に、シード・アーリーといった案件への投資よりも、投資回収が見込めるミドル・レイター案件への投資に比重を置きがちです。私たちは優れたコア技術を持つ企業に対しては、いわゆる“死の谷”を乗り越える前でも投資します。

プラットフォーム構築(包括的事業連携)

私はスタートアップ企業が抱える問題は、ヒト・モノ・カネではないと考えています。一番の問題はマーケットに商品が出ていかないことです。新しい企業は信用力がなく、スタートアップ企業1社で営業をしても人員などに限界があります。

そこで、50年以上の社歴があり上場企業である当社の信用力を生かし、スタートアップ企業を私たちが応援する土台を作ろうと、プラットフォーム構築(包括的事業連携)を進めています。ものづくりだけでなく、事業化に至るプロセスを全方位で連携できる枠組みの構築に力を注いでいます。

当社が本社を置く八王子市は大学が多く、産学官連携が盛んです。さらにTAMA協会さんのような産業支援機関をはじめ、



グループ会社ノフィスのマッスルスーツ

地元の応援がなければ中小業は大きくなりません。TAMA協会さんとは設立当初からお付き合いがあり、これからも応援してもらいたいです。

コロナ禍以降、厳しい経営環境下にありますが、現在は社内組織改編と人材育成を進めています。自社では金属、精密、MC、金型、板金などの付加価値提供分野を拡大するとともに、既存の投資先を積極的に支援し、50年、60年先を夢見て事業展開できる会社にしていきます。



牧野フライス製作所の高速マシニングセンター



子会社イームズロボティクスの「第2種認証」ドローン

商号 株式会社菊池製作所
代表者 代表取締役 菊池 功
所在地 東京都八王子市美山町2161-21
従業員数 282名(2024年4月現在、連結)
創立 1970年4月
ホームページ <http://www.kikuchiseisaku-sho.co.jp/>



My proud technique is...

TAMA協会会員の

今月の

ワザ自慢!



効率アップ、品質向上、明日のイノベーションのため、独自に磨いた技・業・ワザに学びたい。コンペティターや見えない市場を想定し、自社の強みを打ち出すところに成功の鍵がある。

試験機・省力化機械・生産設備などの設計制作 株式会社シグマ工業

設計から製造まで手掛ける多能工で勝負

シグマ工業（神奈川県愛川町）は、省力化機器装置や各種試験機（荷重・トルク・耐久・リーク・流量）、生産設備などの設計・製造・販売を手掛けている。同社の沼澤剛志社長は「得意分野は流量測定、圧力制御、リークテスト装置の設計製作や精密機械加工です」と説明する。リークテスト装置は配管・部品・完成品に漏れが無いかどうかを調べるもので、身近なところでは水道配管やガソリンタンクの漏れ検査などに使われている。



日々が修行だと語る沼澤社長

同社はオーダーメイドで一品一種の製品を設計から作っているため、設計者が機械加工や組み立てまでを担う多能工集団だ。「同じ装置を作るとしても、設計者によって色や形が違ってきます」（沼澤社長）といい、社員が考え抜いて設計し、トライ＆エラーを繰り返しながら完成品まで漕ぎ着けている。こうした日々の積み重ねが、同社にとっての無形資産となっている。

もっとも過去に顧客へ納めた製品については、同社は打ち合わせ経過や図面、発注書、仕様書などを収めた書類をファイルにまとめ保存、近年はデータ化もしている。ただし、沼澤社長は「いくらデータ化しても、結局はその時にその装置を作った人の情熱や想いに勝るものはありません。経営者としてはこうしたマインドを、社員に伝え続けることが大切な役割だと考えています」と力説する。

同社は元々、試験機設計製造販売から始まっているため、頑丈な製品を提供するという「堅牢設計」という思想が受け継がれ、「お客さまからの最初のヒアリングを大切に、質問力を磨くことを重視しています」（沼澤社長）。加えて、装置のタッチパネルを見やすくするといった作業者に使いやすい製品づくりにも力を入れる。



昨年12月に導入したマシニングセンター

こうした創業以来のDNAを受け継ぎつつ、同社は新たな挑戦にも乗り出している。EV市場や半導体製造装置分野などへの展開を視野に2023年12月、事業再構築補助金を活用しマシニングセンターを導入。将来への布石も着々と打っている。

商号 株式会社シグマ工業
代表者 沼澤 剛志
所在地 神奈川県愛川町中津6790-2
創立 1976年4月
ホームページ <https://www.shiguma.jp/>



〔本コーナー掲載企業募集中〕

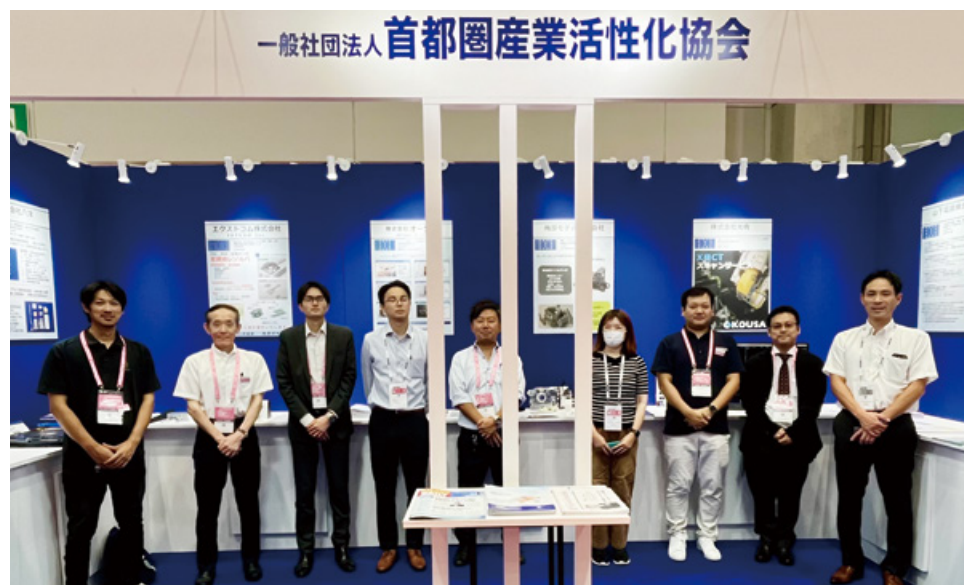
貴社の「ワザ自慢!」を記者が取材します。お問い合わせは、事務局 (info@tamaweb.or.jp) まで



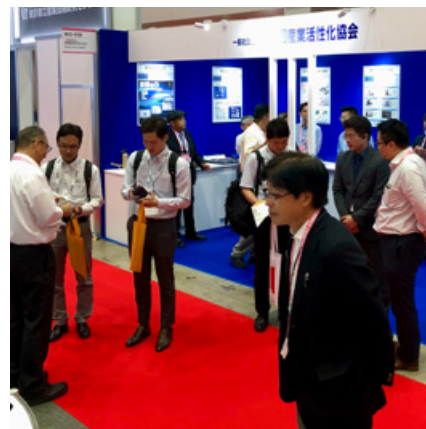
スマファク2024秋・JA2024 開催レポート

TAMA協会 ×

テクニカ、バイオネット研究所、バルキーインフォテック、グランツテクノワークストコウ、八洋、オータマ、TOKAI精工、エクストコム、山下電装、梅原モデル、光佐



TAMA協会は9月と10月に、会員企業と共同で「2024国際航空宇宙展」と、「スマートファクトリー Japan2024秋展」にそれぞれ出展した。今回は本コーナーの特別版として、両展示会の開催レポートをまとめた。



会員企業など8社と共同出展

「2024国際航空宇宙展」が10月16日から19日まで、東京ビッグサイトで開催された。2018年以来6年ぶりの開催となった今回は、16日午後から18日まではビジネス向けの「トレードデー」、19日は「パブリックデー」として一般来場が可能だった。

TAMA協会は会員企業などから、トコウ（塗装）、八洋（金属加工・導波管）、エクストコム（レゾルバ）、オータマ（パーマロイ・磁気シールド）、梅原モデル（樹脂試作）、光佐

実施報告

Layer1:交流

第49回つなぐWaSession「企業の強みを引き出す」

TAMA協会は9月27日、サン・エールさがみはら(相模原市緑区)で、第49回つなぐWaSessionを開催。当日は有限会社ルーマス 代表取締役の三井豊久氏をゲストに迎え、「企業の強みを引き出す」をテーマに特別セミナーとワークショップを開催しました。また、地元支援機関である神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)の城田主任研究員、さがみはら産業創造センター(SIC) 金澤イノベーション課長より、地域の中小企業に対する支援の内容についての紹介もあり、懇親会でも大いに盛り上がりました。



特別企画 つなぐWaSession 昭島イブニングサロン

TAMA協会は9月19日、フォレストイン昭和館(東京都昭島市)で「昭島イブニングサロン」を、昭島市商工会との共催にて開催。当日は元トヨタ自動車(株)専務取締役の岡部聰氏を講師に迎え、「混沌時代を勝ち抜くモノ作り戦略～ユーザーあつての製造業～」についての講演会を行いました。懇親会では交流を深めることができました。

価格転嫁セミナー開催

TAMA協会は10月9日、西武信用金庫本店(東京都中野区)で、(株)フォーバル・西武信用金庫共催にて、「価格転嫁セミナー」を開催。当日は西村あさひ法律事務所の杉原光俊弁護士、(一社)小規模企業経営支援協会の立石裕明代表理事らを講師に迎え、「価格転嫁の動向や法改正」「今日から出来る価格転嫁のはじめ方」について、講義とパネルディスカッションを行いました。講師自身の事業承継における体験談も交え、まずは「どんぶり勘定からの脱却」が価格転嫁に向けての第一歩であることや、無料で何度でも相談できる制度など、はじめての方でもわかりやすい解説となりました。

展示会・見本市などへの出展

TAMA協会は、首都圏の製品・技術および魅力の発信を目的に、会員と事務局が一体となり、9月のスマートファクトリーJAPAN2024や10月の2024国際航空宇宙展への合同出展を行ないました。今後もみなさまのご意見を反映し、魅力発信の強化を行なって参ります。

スマートファクトリー Japan2024秋(日刊工業新聞社主催)

日時:2024年9月18日(水)～20日(金) 場所:東京ビッグサイト東ホール(東京都江東区)

2024国際航空宇宙展(東京ビッグサイト主催)

日時:2024年10月16日(水)～19日(土) 場所:東京ビッグサイト西ホール(東京都江東区)

生成AI時代のリスキングサミット2024 ※講師登壇

日時:2024年9月11日(水)～12日(木) 会場:東京国際フォーラム(東京都千代田区)

Security Days Fall 2024 Tokyo ※事務局ブース出展

日時:2024年10月22日(火)～25日(金) 場所:JPタワー・KITTE・4F(東京都千代田区)

第24回ビジネスフェア(西武信用金庫主催、TAMA協会後援)※事務局ブース出展

日時:2024年11月12日(火) 場所:渋谷ヒカリエホール(東京都渋谷区)

今後の予定

(予定は変更になる可能性があります。
詳細はホームページをご確認ください)



Layer1:交流

第50回つなぐWaSession「イノベーション人材の育成」

日時:2024年11月22日(金) 16:00～17:30※終了後懇親会を予定(会費制2,000円/税込)
会場:東京都中央区日本橋浜町2-16-5東味ビル4F(株)エキサイター会議室+オンライン(Zoom)
協賛:株式会社エキサイター

TAMA技術連携交流会@KISTEC「大企業の課題を中小企業のワザで解決!」

日時:2024年12月3日(火)午後(予定) テーマ:食品関連
ニーズ:情報を知りたい方は、社名・氏名をご明記の上下記アドレスまで。tcs@tamaweb.or.jp
会場:神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC) 海老名本部(神奈川県海老名市下今泉705-1)
主催:一般社団法人 首都圏産業活性化協会 共催:(地独)神奈川県立産業技術総合研究所、神奈川県IR&D推進協議会、(公財)神奈川県産業振興センター

第8回つなぐWaSession Global「会員企業よりグローバル展開事例発表(予定)」

日時:2024年12月23日(月)16:00～17:30※終了後懇親会を予定(会費制2,000円/税込)
会場:FUN+TECH LABO(橋本駅前/相模原市) 共催:東海旅客鉄道(JR東海)

TAMA技術連携交流会@八王子(中小企業庁・日本台湾交流協会事業併設開催)

日時:2025年1月10日(金)13:00～16:30(予定)
場所:東京たま未来メッセ1階展示ホール(東京都八王子市明神町3-19-2)
内容:①会員企業による製品・技術展示、パネル展示 ②中小企業庁 令和6年度 中小企業のイノベーション創出を支援する「イノベーション・プロデューサー」事業 成果報告会 ③TAMA・台湾核心戦略6産業個別商談会(公益財団法人日本台湾交流協会 令和6年度日台産業協力架け橋プロジェクト助成事業)

首都圏産業活性化協会
令和7年 新春講演会・賀詞交歓会

日時:2025年1月10日(金)17:00～20:30
場所:東京たま未来メッセ1階展示ホール(東京都八王子市明神町3-19-2)
【第一部】17:00～18:50 オンライン併用(予定)
▼主催者あいさつ、来賓ごあいさつ▼新春講演会テーマ「2025年の国際環境と経済の情勢 ～激動の世界経済における日本企業の取るべき戦略～」講師:愛知淑徳大学ビジネス学部研究科 真田幸光教授▼新入会員紹介
【第二部】懇親会 19:00～20:30(予定) 立食形式(ビュッフェ・飲み放題)
参加費:会員7,000円 一般1万円

弁護士 高瀬総合法律事務所

困ったとき
困ることが起きる前
企業の発展をさせたい時
ぜひご相談ください。

下請法・株主総会運営
IPO・M&A
特許・知的財産

KANAGAWA OFFICE
相模原市緑区橋本6-5-10 中屋第2ビル2-E
TEL 042-770-8611 FAX 042-770-8622

TOKYO OFFICE
東京都新宿区西新宿1-20-3 西新宿高木ビル8階
TEL 03-3344-6155 FAX 050-3588-6358

(CTスキャン)山下電装(光学技術を用いた装置開発)、TOKAI精工(金属試作)の8社と共同出展した。

航空宇宙関連に進出している企業や、今後の参入を検討している企業が参加。共同出展は単独出展よりもコストが抑えられ、バラエティーに富んだ製品や技術が詰まったものとなり、来場者たちの関心を集めていた。

また、17日には日台架け橋事業の一環として、日本企業と台湾企業のマッチング会も開催し、10組の商談を行った。展示会は活気があり、来場客の多くが大手企業関係者という質の高い催しとなった。共同出展企業は、来場者へのアピールや他の出展企業との情報交換に手応えを感じられたように見受けられた。

共同出展ゾーンで一体感

一方、9月18日から20日まで東京ビッグサイトで開催されたスマートファクトリー Japan2024秋展にも出展。「かながわロボットイノベーション×モノづくりパビリオンwithかながわ/サービスロボッ

ト・メカトロゾーン」と併設して「TAMA協会ゾーン」を設けた。同ゾーンでは、会員企業4社(テクニカ、バイオネット研究所、バルキーインフォテック、グランツテクノワークス)と出展した。

TAMA協会は2月に開催されたスマートファクトリー Japan冬展にも出展したが、今回の秋展では、会期中3日間での入場者数(同時開催展を含む)は4万3271人となった。各日の内訳は1日目が1万2553人、2日目が1万3918人、3日目が1万6800人だった。冬展にも増して、今回の秋展は明らかに活気があるように映った。

今回の合同ゾーンは、出展者による手作り感が満載で、エリアをオレンジのカーペットで仕切ったことで一体感も演出できており、来場者を楽しませることができたのではないかと感じる。

展示品の内容やトレンドにより、各ブースへの来客は三者三様だったものの、3日間を通して200人以上を集客した企業ブースもあった。この企業のブース作りで感心したのは、お客さんの目線をうまく捉える工夫がなされていた。

展示会場では、来場者が企業名の看板を



スマファクの会場内で共催した恒例の交流会は、60人以上の参加で盛況だった

見ながら足早に通り過ぎていく光景がよく見られる。そこで、来場者に対し、企業名が入った文字と同じ高さで、目を惹くキーワードをいくつか掲示するという工夫が見られた。展示内容が素晴らしかったからこそ、多くの集客につな

がったことは言うまでもないが、集客上の細かい工夫も大事だとあらためて感じた。

TAMA協会では引き続き、共同出展ゾーンなどを開設して、今後もさらに盛り上がるイベントを会員企業と共に創り上げていきたい。



広げよう会員の輪 新規会員の紹介

新規会員との意見交換・面談を希望する方は、事務局へご連絡ください。



NEW

「FA装置メーカー様向け 手配師」

弊社は2023年4月創業、FA装置メーカー様向けの手配業を営んでおります。具体的には装置メーカー様よりご依頼を頂き、弊社の協力会社に対応していただきます。

対応業務は「機械設計」・「電気制御設計」・「ロボットティーチング」・「組込制御」・「機械組立」・「制御盤製作」・「機械組立応援」・「機内配線応援」を1日から対応しております。関東エリアを中心に、全国規模での対応、海外への対応も承ります。



FAgent株式会社

東京都町田市中町1-4-2 町田新産業創造センター

TEL 090-6308-5253

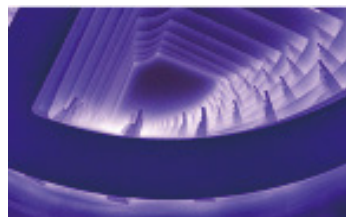
URL <https://fagent.co.jp/>



NEW

環境にやさしい熱処理を 環境にやさしい熱処理でお客様のニーズに応えます

当社は、高周波焼入れ、プラズマ窒化、PVDコーティングおよびDLCコーティング等の表面改質の受託加工とこれら設備の製造販売を行う企業です。1957年の設立から現在まで長年にわたり、自動車をはじめとした産業機械部品や金型、治工具などへ高品質の表面改質技術を供与してまいりました。またいち早く熱処理加工に誘導加熱技術、プラズマ技術を応用し“環境にやさしい熱処理技術”を保有する会社として多くのお客様に認知して頂いております。



日本電子工業株式会社

神奈川県相模原市中央区中央3-14-7

TEL 042-705-5850

URL <http://www.ndkinc.co.jp/>



NDK

NEW

個人会員

中井 俊晃(なかい としあき) 情報処理安全確保支援士 公認情報システム監査人

得意領域

サイバーセキュリティ、ネットワークインフラ、レストランのWEBライティング。仕組みと自動化でITコストを抑えることを意識しています。

令和7年

TAMA技術連携交流会

@八王子

交流と連携、創造に向けて

会員企業の交流の場として新春講演会同時企画のパネル展示会のお知らせです。自社をしてみたい、他社を知る良い機会となります。来場お待ちしております！

2025年1月10日金 13:00～16:30

会場 東京たま未来メッセ 1F 展示ホール

参加費無料

事前申込不要

お気軽にお越し下さい



令和7年

新春講演会・賀詞交歓会

2025年1月10日金

17:00～20:30

会場：東京たま未来メッセ 1階 展示ホール（東京都八王子市明神町3丁目19-2）

新春講演会

17:00～18:50

2025年の国際環境と経済の情勢

～激動の世界経済における日本企業の取るべき戦略～
愛知淑徳大学ビジネス学部研究科 真田 幸光 教授 オンライン併用(予定)

賀詞交歓会

19:00～20:30(予定)

立食形式(ビュッフェ・飲み放題)
参加費：会員7,000円 一般1万円

お申込み

<https://www.tamaweb.or.jp/archives/44064>

お問合せ

一般社団法人 首都圏産業活性化協会 担当／松尾、鈴木、平田、笠井

TEL 042-631-1140 Mail info@tamaweb.or.jp

「新市場創造型標準化制度の成果」

編集後記

先日、クルマの定期点検のためディーラーに行きましたが、店内に入っすぐ「自動車用脱出ハンマー・消棒RESCUE」が目に残りました。お勧めされた殆どのお客様が買い求めているようです。TAMA経済NEWSのVOL.36でご紹介した(株)ワイビースシステムが開発・販売している「火を消す・シートベルトを切る・窓ガラスを割る」機能を持つ「新市場創造型標準化制度」という経済産業省の施策を活用してJIS化した自社製品です。TAMA協会は標準化パートナーに採択されており、会員企業様のJIS取得のご支援を行っていますので、一声お声がけください。(八木)

TAMA経済NEWS(つなぐWa)では広告協賛いただける企業を募集しています。詳細は事務局(info@tamaweb.or.jp)までお問い合わせください。

【サイズ】①横57[㍉]×縦48[㍉]、②横57[㍉]×縦100[㍉]、③横129[㍉]×縦98[㍉]、④横129[㍉]×縦142[㍉](特別枠)の計4タイプがあります。

発行元・問い合わせ

一般社団法人首都圏産業活性化協会会報「つなぐWa」は、協会ホームページへ掲載し、メールマガジン等で企業・自治体・商工団体・金融機関等へご案内しています。

一般社団法人首都圏産業活性化協会 Email: info@tamaweb.or.jp URL: <https://www.tamaweb.or.jp/>

■八王子事務所

〒192-0083 東京都八王子市旭町 9-1

八王子スクエアビル 11 階

TEL:042-631-1140 FAX:042-631-1124

■羽村サテライト(月曜日休館)

〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘 2-11-1

羽村市産業福祉センター 1 階

TEL:042-570-3481 FAX:042-570-3482

■相模原サテライト

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本

5-4-21 さがみはら産業創造センター (SIC)

Desk10